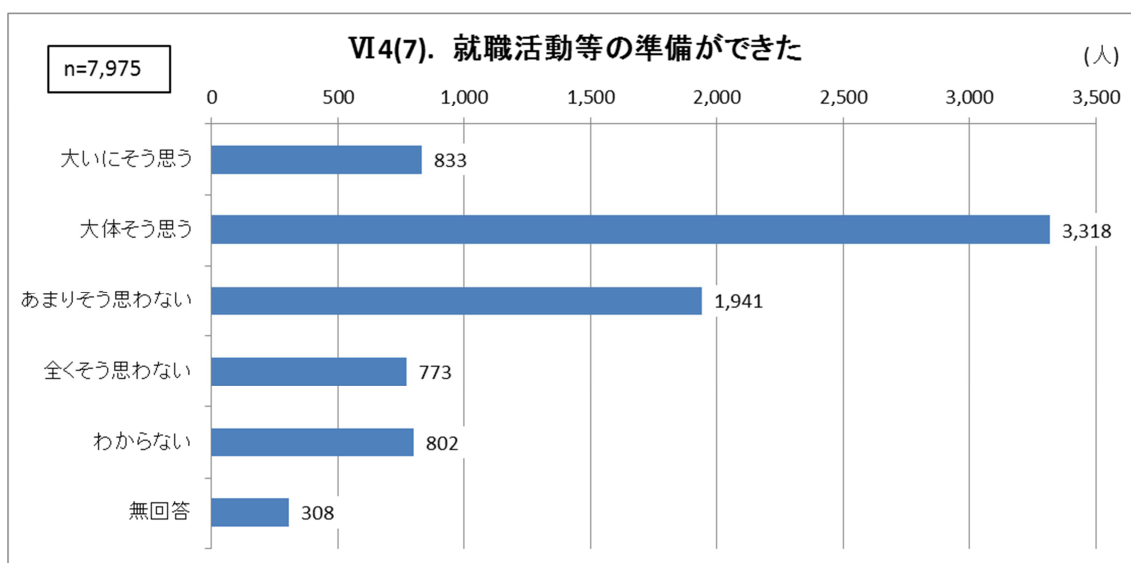


(7) 就職活動等の準備ができたかどうか

卒業・修了前年度において、将来の進路・職業選択にあたり就職活動等の準備ができたか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が 52.0%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生が 34.0%であった。

全 体	大いに そう 思う	大体 そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
7,975	833	3,318	1,941	773	802	308
100.0	10.4	41.6	24.3	9.7	10.1	3.9



(8) その他

学事等に対する効果について(1)～(7)以外で、主に以下のような具体的回答があった。

- 昨年度(H26年度)までと違い、就職活動と後期試験の時期が重複していなかったため、就職活動がしやすかった。
- インターンシップに多く参加でき、志望業界についての理解が深まった。
- 自分の将来の選択を考え直す時間が出来た。
- 始まりが遅かったので部活動に専念できた。就職活動に注ぐ時間が確保でき計画的に取り組めた。
- 就職活動の準備と卒業研究の両立がしやすかった。 等

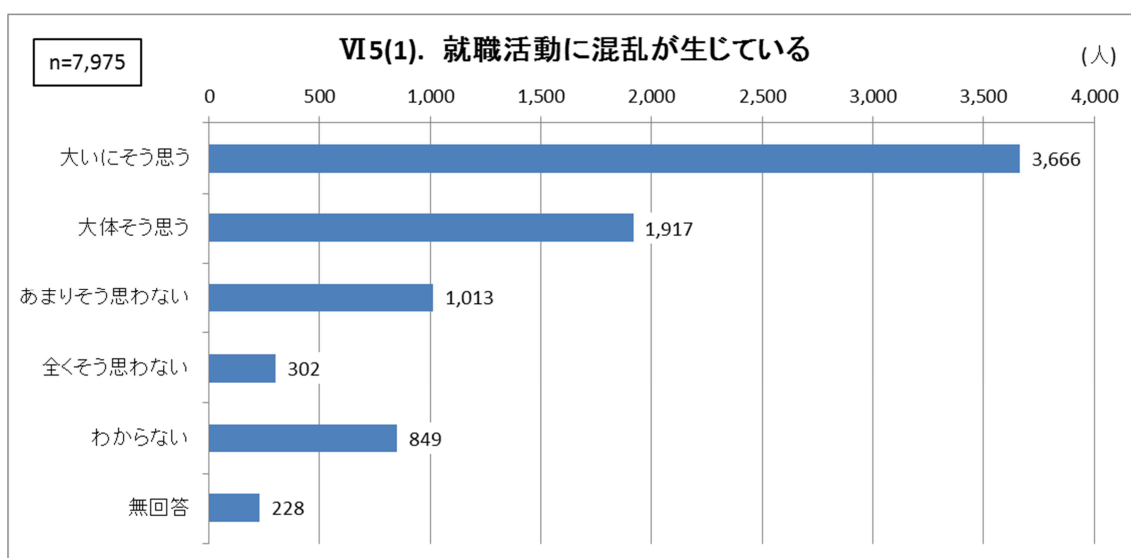
5 就職・採用活動時期の変更による学事等への影響について

学生に対して、今回の就職・採用活動時期の変更によって、学生の卒業・修了年度の大学生活（すなわち今年度（H27年度）卒業・修了予定者の大学4年次及び修士2年次等）にどのような影響がどの程度あったと思われるか伺った。

（1）就職活動に混乱が生じているか

就職・採用選考開始時期を遵守する企業と実質的な採用選考活動を早期に開始する企業があったため、就職活動に混乱が生じているか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が70.0であった。「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生は16.5%であった。

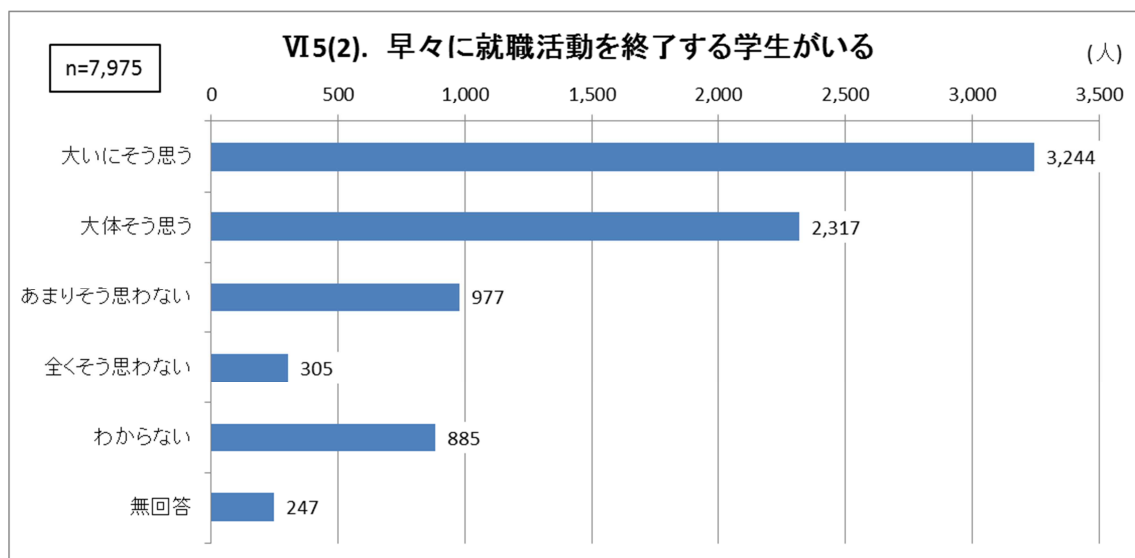
全 体	大いに そう 思う	大体 そう 思う	あまり そう 思わ ない	全 く そ う 思 わ ない	わ か ら な い	無 回 答
7,975	3,666	1,917	1,013	302	849	228
100.0	46.0	24.0	12.7	3.8	10.6	2.9



(2) 早々に就職活動を終了する学生がいるか

就職・採用選考開始時期を遵守せず、早期に採用選考活動を開始して学生に選考結果を通知する企業がある影響で早々に就職活動を終了する学生がいるか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が 69.8%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生が 16.1%であった。

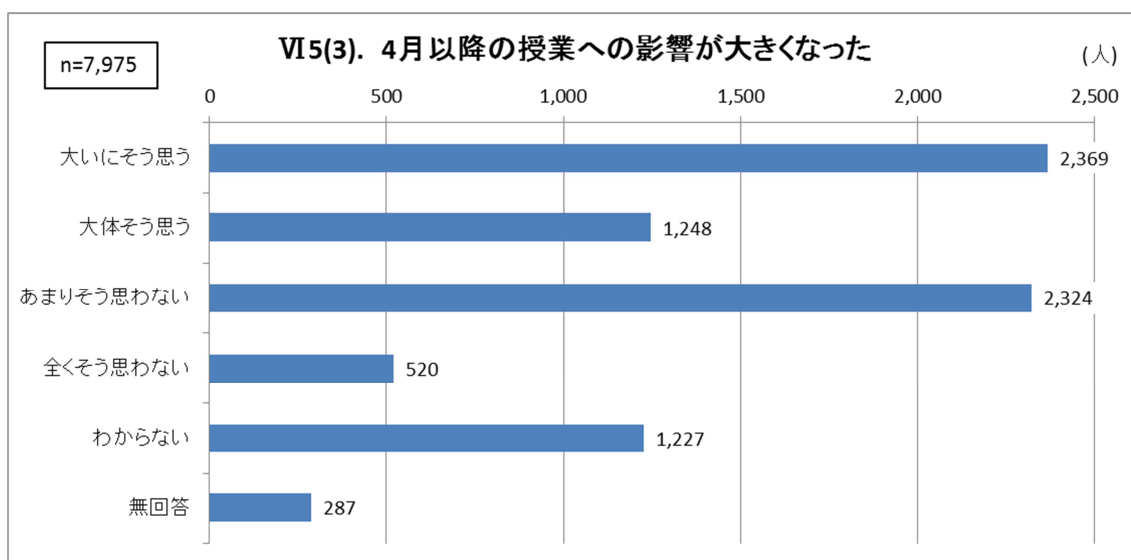
全体	大いにそう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	無回答
7,975	3,244	2,317	977	305	885	247
100.0	40.7	29.1	12.3	3.8	11.1	3.1



(3) 4月以降の授業への影響が大きくなったか

卒業・修了年度に入ってから就職活動が活発化するため、4月以降の授業への影響が大きくなったか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が45.3%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生が35.6%であった。

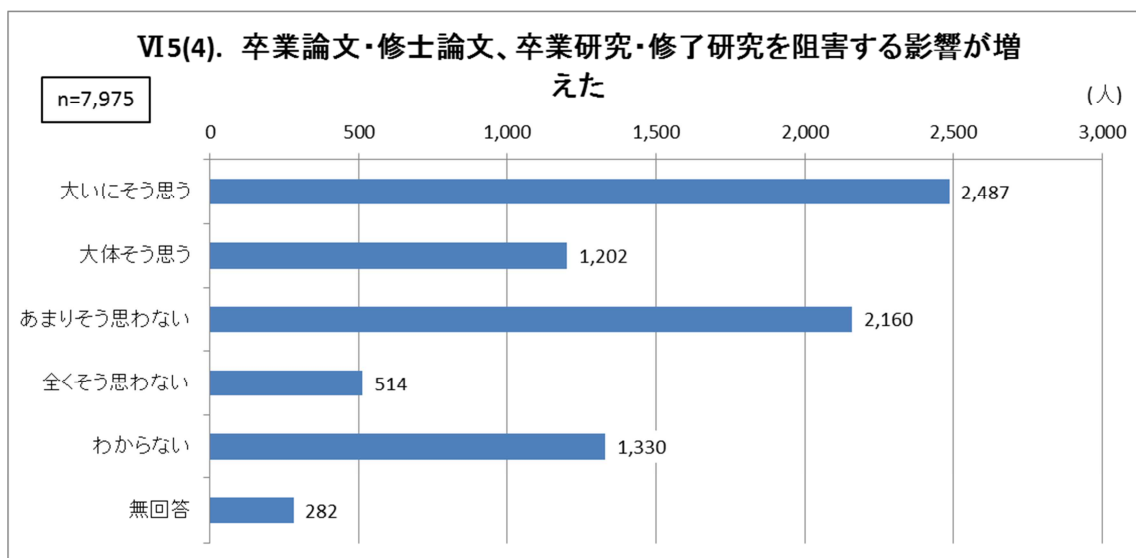
全 体	大いに そう 思う	大体 そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
7,975	2,369	1,248	2,324	520	1,227	287
100.0	29.7	15.6	29.1	6.5	15.4	3.6



(4) 卒業論文・修士論文、卒業研究・修了研究を阻害する影響が増えたか

卒業・修了年度に入ってから就職活動が活発化するため、卒業論文・修士論文、卒業研究・修了研究を阻害する影響が増えたか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が 46.3%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生が 33.5%であった。

全体	大いにそう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	無回答
7,975	2,487	1,202	2,160	514	1,330	282
100.0	31.2	15.1	27.1	6.4	16.7	3.5

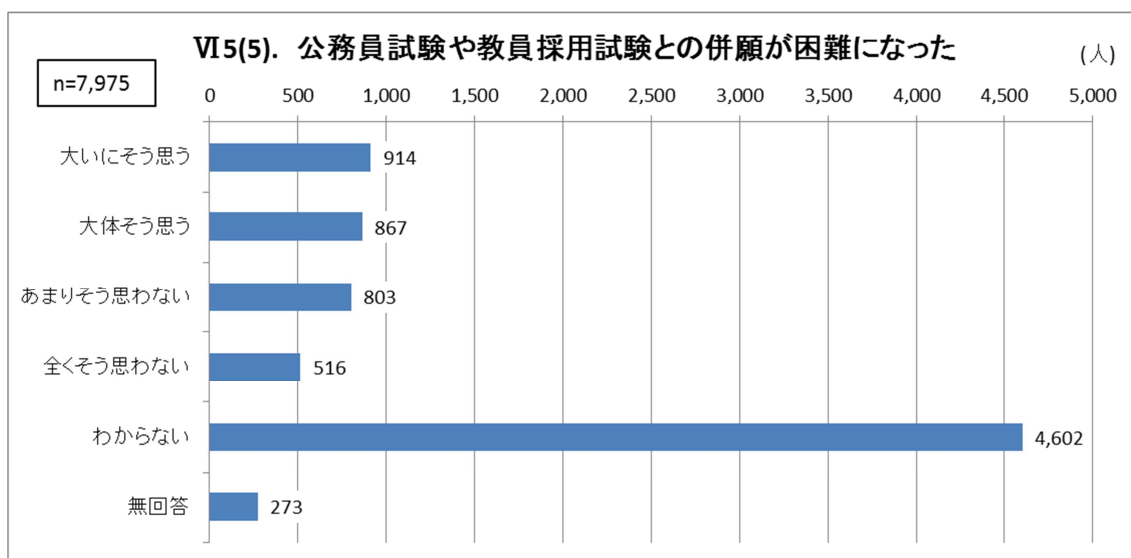


(5) 公務員試験や教員採用試験との併願が困難になったか

公務員試験や教員採用試験との併願が困難になったか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が 22.4%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生が 16.6%であった。

※回答者には、海外留学を希望しない学生も含まれていると考えられるため調査結果には注意を要する。

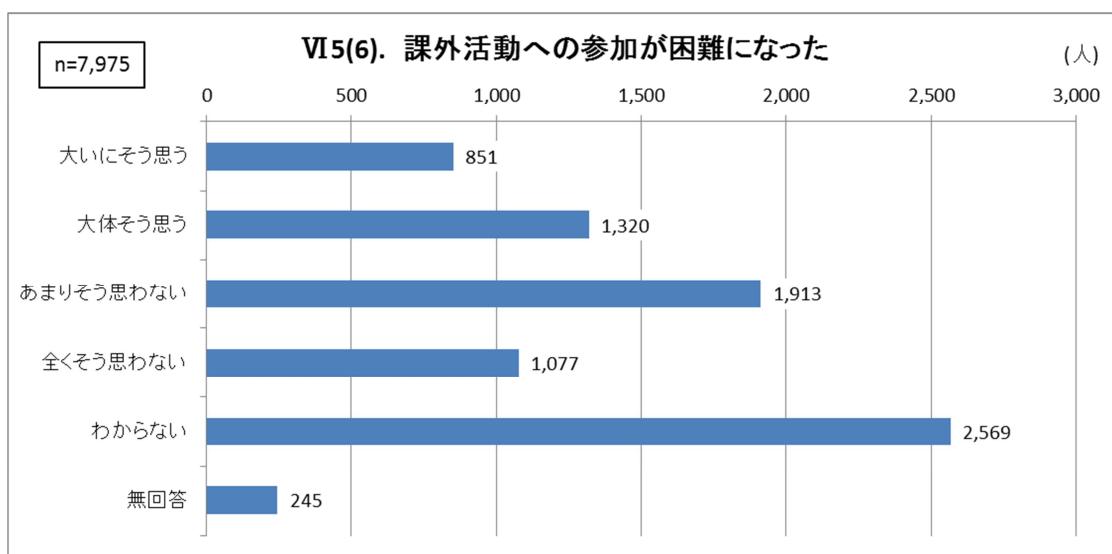
全 体	大いに そう 思う	大体 そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
7,975	914	867	803	516	4,602	273
100.0	11.5	10.9	10.1	6.5	57.7	3.4



(6) 課外活動への参加が困難になったか

クラブ・サークル活動やボランティア活動など課外活動への参加が困難になったか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が 27.3%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生が 37.5%であった。

全体	大いにそう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	無回答
7,975	851	1,320	1,913	1,077	2,569	245
100.0	10.7	16.6	24.0	13.5	32.2	3.1



(7) その他

学事等に対する影響について(1)～(6)以外で、主に以下のような具体的回答があった。

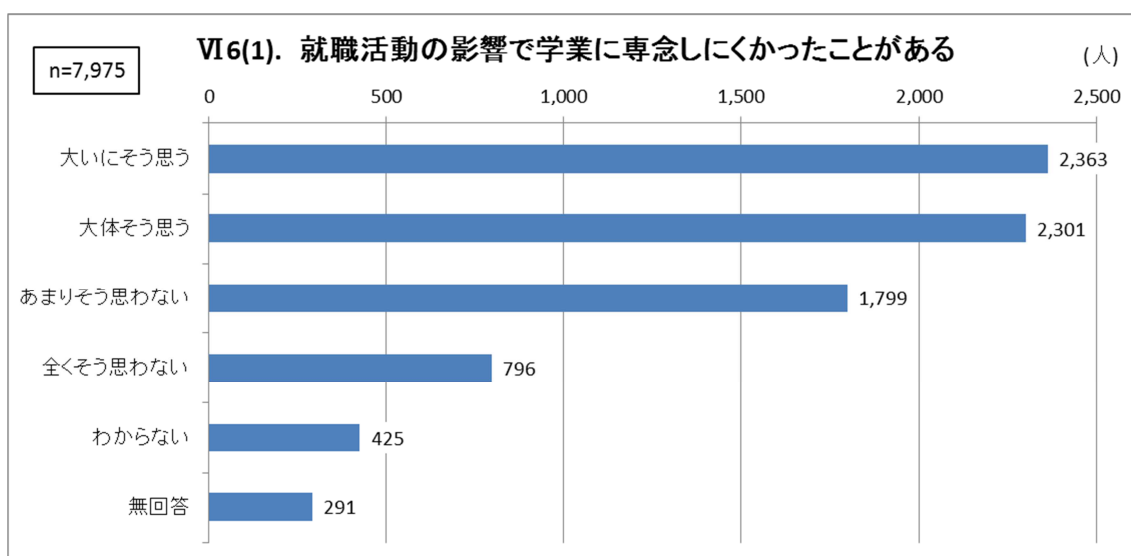
- 当初の目的である学業への集中が就活期間の長期化により、結果として学業に専念することが出来なくなった。
- 教員採用試験に充分、取り組むことができなかった。
- 選考時期が複数設けられている企業では、すでに内定を出している人が辞退した時に他の人を採用するためなのか合否の結果をなかなか連絡してこないところがあった。
- 結局選考開始時期がわからず、予定を組むことが困難であった。採用選考活動を早期に開始する企業が多く、卒業研究における実験計画の立案が難しくなった。企業の説明会に参加しても具体的な選考日程は知らされず、来週から面接を行う旨の連絡を急に受けることが多々あった。 等

6 学業への影響について

(1) 就職活動の影響で学業に専念しにくかったことがあるか

就職活動の影響で学業に専念しにくかったことがあるか伺ったところ、「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生が 58.5%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した学生が 32.6 であった。

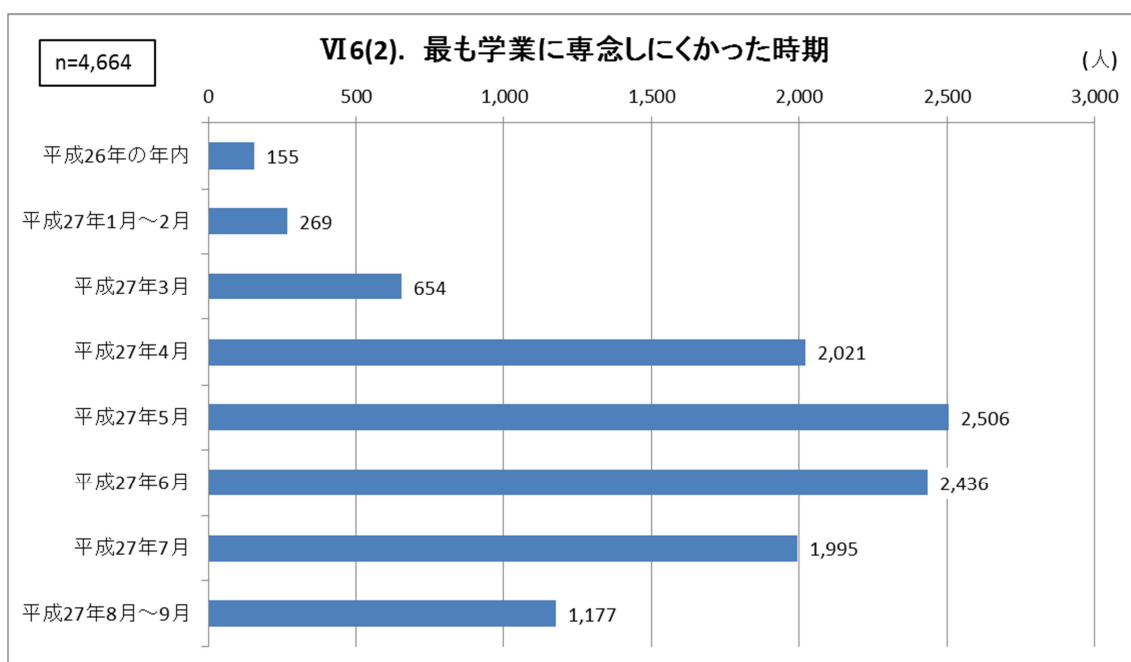
全体	大いにそう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	無回答
7,975	2,363	2,301	1,799	796	425	291
100.0	29.6	28.9	22.6	10.0	5.3	3.6



(2) 最も学業に専念しにくかった時期（複数回答可）

(1) で「大いにそう思う」「大体そう思う」と回答した学生に就職活動が原因で最も学業に専念しにくかった時期はいつか伺ったところ、「平成27年4月」(43.3%)が最も多く、続いて「平成27年5月」53.7%、「平成27年6月」(52.2%)、「平成27年7月」(42.8%)であった。

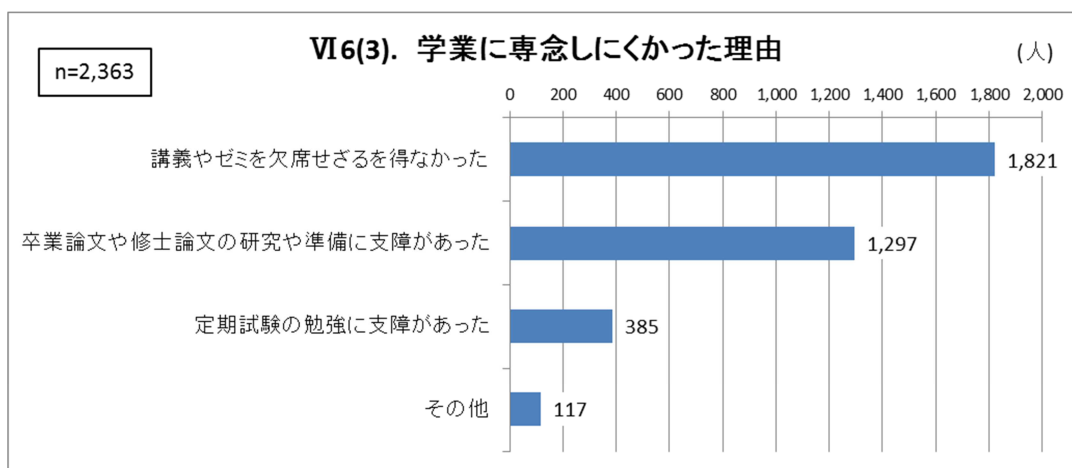
全 体	平成 26 年 の 年 内	平成 27 年 1 月 ～ 2 月	平成 27 年 3 月	平成 27 年 4 月	平成 27 年 5 月	平成 27 年 6 月	平成 27 年 7 月	平成 27 年 8 月 ～ 9 月	
	4,664	155	269	654	2,021	2,506	2,436	1,995	1,177
	100.0	3.3	5.8	14.0	43.3	53.7	52.2	42.8	25.2



(3) 学業に専念しにくかったのはどのような場合であったか

(1) で「大いにそう思う」と回答した学生に就職活動が原因で学業に専念しにくかったのはどのような場合か伺ったところ、「講義やゼミを欠席せざるを得なかった」が最も多く 77.1%であり、次いで「卒業論文や修士論文の研究や準備に支障があった」が 54.9%であった。(本来複数回答ではないが、複数回答した者が含まれており、除外が困難であるため合計は 100%に合わない。)

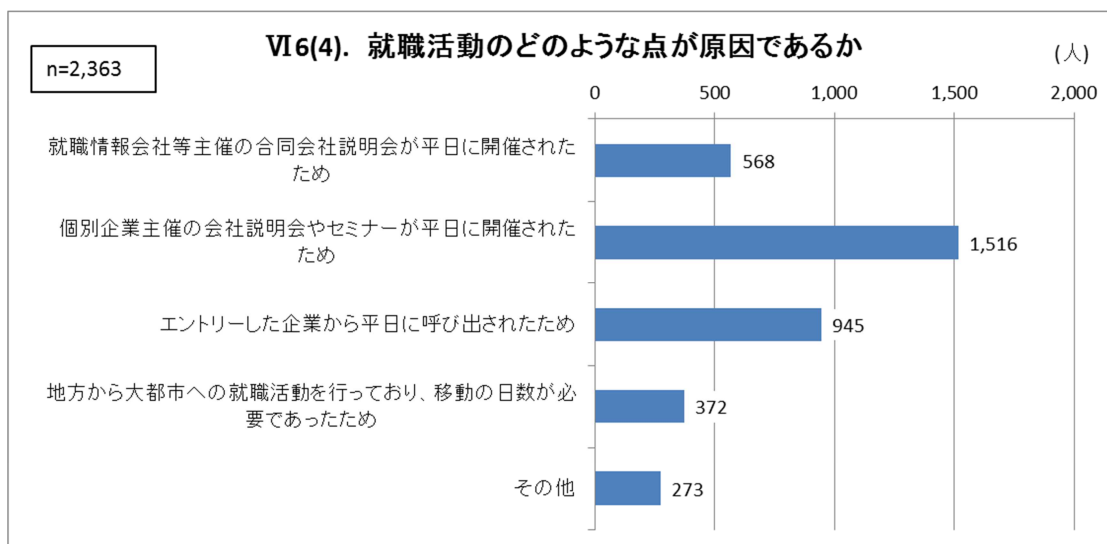
全 体	講義やゼミを欠席せざる を得なかった	卒業論文や修士論文の研 究や準備に支障があつた	定期試験の勉強に支障が あつた	そ の 他
2,363	1,821	1,297	385	117
100.0	77.1	54.9	17.4	5.8



(4) 就職活動のどのような点が原因であったか

(1) で「大いにそう思う」と回答した学生に就職活動のどのような点が原因であるか伺ったところ、「個別企業主催の会社説明会やセミナーが平日に開催されたため」が最も多く 64.1%であり、次いで「エントリーした企業から平日に呼び出されたため」が 40.0%であった。(本来複数回答ではないが、複数回答した者が含まれており、除外が困難であるため合計は 100%に合わない。)

全体	就職情報会社等主催の合同会社説明会が平日に開催されたため	個別企業主催の会社説明会やセミナーが平日に開催されたため	エントリーした企業から平日に呼び出されたため	地方から大都市への就職活動を行っており、移動の日数が必要であったため	その他
2,363	568	1,516	945	372	273
100.0	24.0	64.1	40.0	15.7	11.6

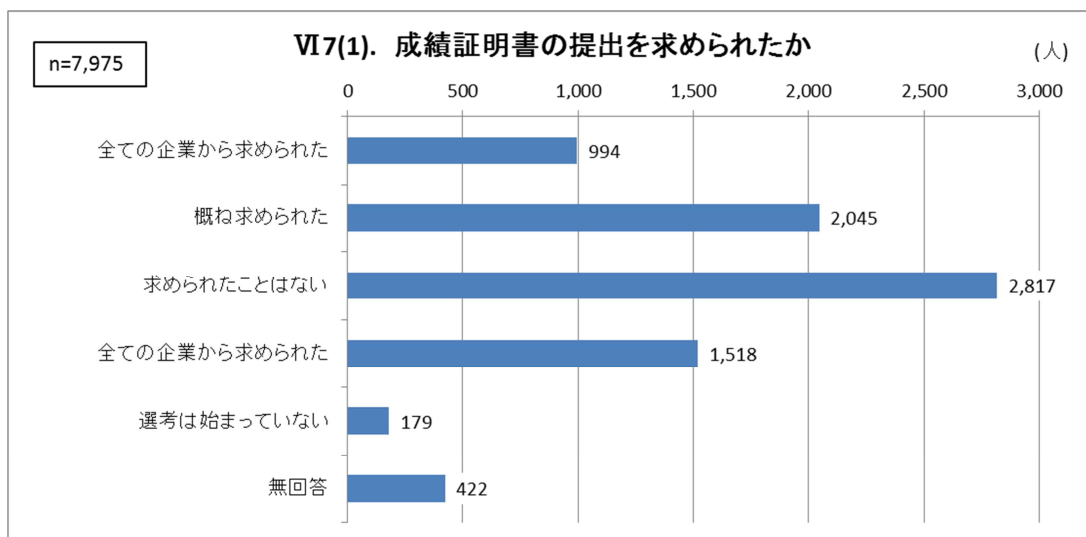


7 企業における学業成果（成績）の評価について

(1) 成績証明書の提出を求められたか

最初の選考が始まるまでに成績証明書等（学位を修得した授業科目名、単位数、成績が分かるもの）の提出を求められたか伺ったところ、「全ての企業から求められた」「概ね求められた」と回答した学生が 38.1%、「求められたことはない」と回答した学生が 19.0%であった。

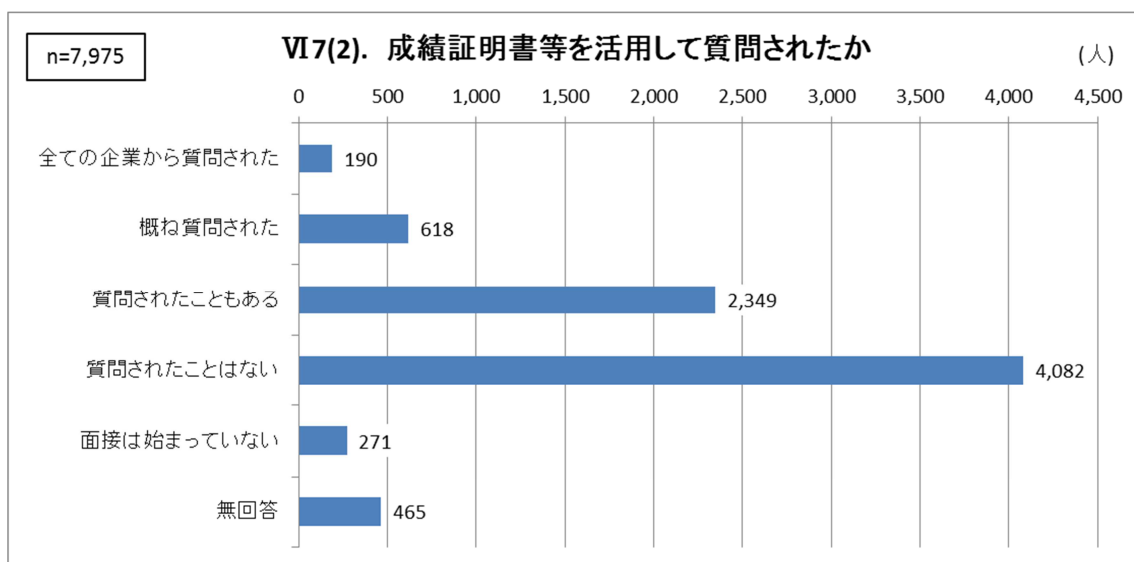
	全 体	た 全 て の 企 業 か ら 求 め ら れ た	概 ね 求 め ら れ た	求 め ら れ る こ と も あ る	求 め ら れ た こ と は な い	選 考 は 始 ま っ て い な い	無 回 答
	7,975	994	2,045	2,817	1,518	179	422
	100.0	12.5	25.6	35.3	19.0	2.2	5.3



(2) 成績証明書等を活用して質問されたか

面接において成績証明書等を活用して質問されたか伺ったところ、「質問されたことはない」が51.2%と最も多かった。

全体	全ての企業から質問された	概ね質問された	質問されたこともある	質問されたことはない	面接は始まっていない	無回答
7,975	190	618	2,349	4,082	271	465
100.0	2.4	7.7	29.5	51.2	3.4	5.8

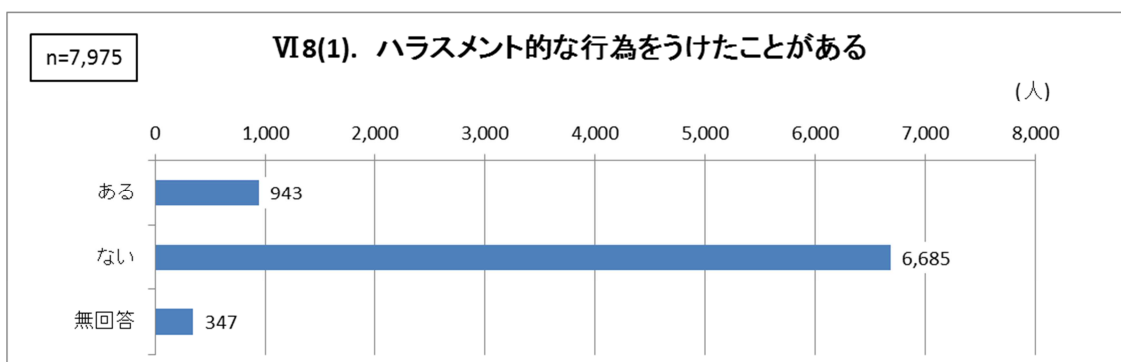


8 学生に対するハラスメント的な行為について

(1) ハラスメント的な行為を受けたことがあるか

学生等の意思に反して就職活動の終了を強要するようなハラスメントと感じられるような行為を受けたことがあるか伺ったところ、「ある」が11.8%、「ない」が83.8%であった。

全 体	ある	ない	無 回 答
7,975	943	6,685	347
100.0	11.8	83.8	4.4



(ハラスメント的な行為の具体的事例)

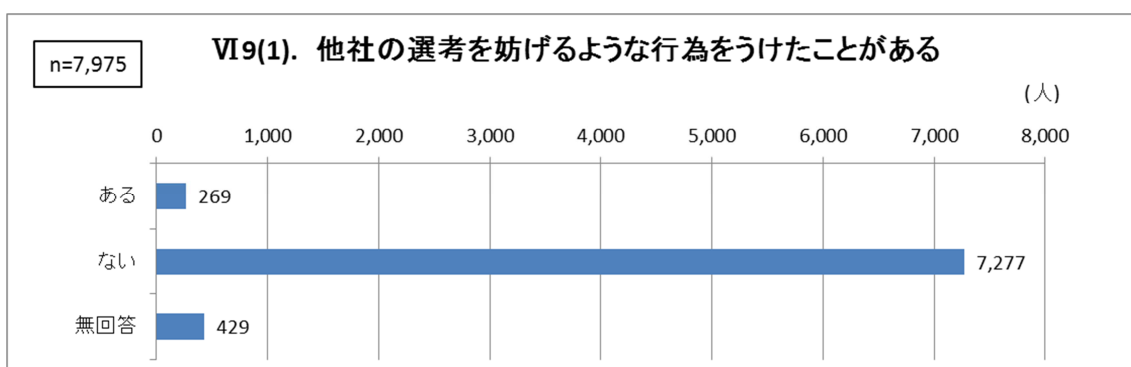
- 最終面接時に「選考中・内々定企業を辞退すれば内々定を出す」と判断をその場で迫られる。
- 承諾書を提出しなければ、内々定を出さない旨の通告。
- 内々定後すぐに制服の採寸を行い、もし、内定を辞退した場合は制服代金の損害賠償請求を行うと言われた。
- 屈強な社員数名に囲まれて「他社へ内定辞退の電話を今すぐかけろ」と強要され数時間にわたって拘束された。
- 手帳を見られて面接のキャンセルを求められた。 等

9 採用選考活動開始（8月1日）前後の企業の動向について

(1) 他社の選考を妨げるような行為を受けたことがあるか

採用選考開始時期8月1日～8月7日の間において、企業から長時間の選考や研修等により他社の選考を妨げるような行為を受けたことがあるか伺ったところ、「ある」と回答した学生は3.4%であった。

	ある	ない	無回答
全体	269	7,277	429
	3.4	91.2	5.4



(他社の選考を妨げるような行為の具体的事例)

- 金融・保険 A 社：複数回食事会を実施し、他社への面接への参加を妨げられた。
- 製造 A 社：懇親会が開催され内々定者は必ず参加するよう言われた。
- 情報通信 A 社：研修や懇親会が8月の段階で多く行われたために、他の選考を受けられなかった。
- 建設 A 社：8月1日～2日で研修があった。
- 金融・保険 C 社：面接の日時を他社の面接日時と同じにさせられた。 等